

公表

## 事業所における自己評価総括表

|                |                    |     |              |
|----------------|--------------------|-----|--------------|
| ○事業所名          | 放課後等デイサービス 第2アミスター |     |              |
| ○保護者評価実施期間     | 令和 7年 2月 20日       |     | 令和 7年 3月 10日 |
| ○保護者評価有効回答数    | (対象者数)             | 14名 | (回答者数) 14名   |
| ○従業者評価実施期間     | 令和 7年 2月 20日       |     | 令和 7年 3月 10日 |
| ○従業者評価有効回答数    | (対象者数)             | 4名  | (回答者数) 4名    |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 令和 7年 3月 14日       |     |              |

## ○ 分析結果

|   | 事業所の強み(※)だと思われること<br>※より強化・充実を図ることが期待されること   | 工夫していることや意識的に行っている取組等   | さらに充実を図るための取組等   |
|---|--|---|--|
| 1 | 将来の為に必要な事を、日々の生活や活動に取り入れ自立心を育てている。失敗しても「またやってみよう」と挑戦できるように、経験の中で失敗は悪い事ではない事を学ぶ機会がある。 | 身の回りの整理整頓や遊んだ後は、きれいに片付ける、定位置に戻すなど、自分で考えて工夫し、自分でできる達成感と自信を持たせている。また、片付け方、やり方を一緒にしながら毎日の生活のルーティンに取り入れている。 | クッキング・衣類のたたみ方・生活の中の手伝いを通して自分の将来を作るために必要な要素が身につくように日々の生活の中で様々な経験をさせながら「できた！」を増やし自信に繋げている。 |
| 2 | スポーツレクリエーション指導者資格を持ったスタッフが法人内に在籍している。  | さまざまなレクリエーションやボール遊びなどを通して身体機能の向上・社会性・運動能力を高めている。レクリエーションを楽しみながら仲間意識や充実感・コミュニケーションを広げて行く機会を増やしています。      | 研修等への参加機会を設け職員の更なるスキル向上を目指す。   |
| 3 | 自分で考えて挑戦したことは最後までやらせてみる。子どもの好奇心に寄り添いながら、やり遂げる経験を積み重ねていく事をスタッフが応援していく環境がある            | 途中で諦めず強い気持ちを持ち、やり方を変えて何度でもやってみることで自分の力で問題を発見・解決していく自立心を育てている。   | 褒めることで自己肯定感を高める。手出し、口出しをしないで見守るスタンスを保ち、経験を積み重ね最後までやり遂げられる環境を整えている。                       |

|   | 事業所の弱み(※)だと思われること<br>※事業所の課題や改善が必要だと思われること  | 事業所として考えている課題の要因等  | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等   |
|---|---|--|--|
| 1 | 情報の共有をこまめに行い日頃の様子を伝えているが、子ども達同士の関わり方、子ども同士でどんな声かけをしているか？など、直に保護者に見せる機会をなかなかつくり出していない。 | 事業所ではどんな取り組みをしているのか？子ども達の関わり、親子レクリエーションなどを企画したVIDAサロンで映像等で知る機会は作ってはいるが、日程によって参加できない人も多い。 | こまめに知ってもらう機会、見てもらう機会を増やすために、VIDAサロンや親子レクリエーション等を企画し、開催を増やしながらか多くの保護者に参加できる機会を増やしていく。 |
| 2 |   |  |  |
| 3 |   |  |  |